

インターネットと翻訳ソフト

インターネットを活用する場合に問題となるのが英語です。日本語のホームページだけを利用するのであれば問題無いのですが、世界中のいろいろな情報を引き出すことのできるインターネットにはやはり英悟が必要となります。英語は大丈夫、英会話も完璧という人であれば問題無いのですが、やはり日本語に翻訳してくれるソフトがあればと思うのが正直なところです。そんなインターネット対応の英日翻訳ソフトがいろいろ発売されています。価格も1万円以下から20万円台までいろいろありますが、やはり個人で利用するには気になるのは翻訳精度とスピードです。とはいっても完璧な翻訳を期待するのはスピードを考えても無理な問題なのかもしれません。たとえば、英会話スクールで有名なメーカーの製品の實力は次のような程度です。

(原文) Sign up by April 1, 1996.
Save \$100 off Conference price.
Receive your FREE java conference -
shirt.
Please print out the Registration
Form. Complete the form and fax or m-
ail it to us.

(訳文) 1996年4月1日までにご契約ください。
会議参加費が100ドルお得です。
また、この期間に登録された方には、java特製Tシャツを、もれなくプレゼント。
登録用紙を印刷して、ご記入の上、FAXまたはメールでお送りください。

(翻訳) 1996年4月1日までになっているし
会議価格から離れた100ドルを除いて
あなたのFREEジャワ会議Tシャツを受ける
Registration Formを印刷します。
その形式とfax or mail完了する我々にとってそれ

この文章は、勧誘文のために主語が省略された表現が多く、翻訳ソフトとしてはかなり難問であったようですが、翻訳ソフトに過度の期待をしないということを購入する際には肝に銘じておく必要があるようです。使い方としては、ブラウザから起動ができ、ページ全体を翻訳したり、ドラックした部分だけを翻訳したりできます。どちらにしても、原文と訳文を見比べて再検討して正しい意味を考える必要はあります。

(MS540情報)

秋葉原など一部のショップでのみ販売されていたapricotMS540ですが、富山の「J&P」で店内展示及び販売されていることが確認されました。今後、金沢などでの販売も予想されます。

(情報誌トピックス)

○ 目録コンピュータ 7月8日号

特集 「攻め」の期間システム再構築

現状否定ですべての処理をシームレスに

→現状の「縦割り型システム」を根本から否定し、全社統合データベースを
中核としたシステムが構築されはじめている

特集 SEに問われる対話技術

エンドユーザとの意志疎通を確立せよ

→これからのSEはエンドユーザの意図を理解し、要求の陰に隠れた真意を
くみ取ることのできるようなスキルが求められてきている

○ 目録エレクトロニクス 7月15日号

特集 液晶モニタがパソコンを変える

→液晶パネルを使ったデスクトップパソコン向けのディスプレイモニタが本
格的に普及しようとしている。価格は13インチで30万程度。インター
フェースは現在のアナログRGBからコストが安いデジタル駆動に移行す
る。

解説 多様化するPCIバス

産業用コンピュータやノートパソコンに的

→パソコンに一般的に用いられてきているPCIが産業用やノート用の使用
などが相次いで策定された。

○ 目録パソコン 7月15日号

特集 最新CPUの速さの秘密を探る

200MHz PentiumからシンクロナスDRAMまで

→高性能なCPUやシンクロナスDRAMなどの高性能についての解説

特集 パソコン実売価格96年夏季編

DESK POWER値上げで混戦模様

→実売価格に初めてMS540が登場

○ 目録マルチメディア 7月号

特集 インターネット・アクティブ・ユーザ調査

見て遊ぶ時代は終わった

→利用傾向としては回遊型から訪問型へ変化し、必要なデータを直接アクセ
スしてデータを得ようという傾向へと変化している

特集 利益生む情報サービス

日米マルチメディア実用最前線

→インターネットを利用したマルチメディアサービスは、有料化で採算ライ
ンに到達し、CD-ROMは良質のソフトの成功が出てきている。

プロダクト インターネットに対応できるパソコン用オーサリングソフト

→オーサリングソフトがインターネットに対応した機能を持ちはじめた

○ 経 才 ブ ジ シ ス テ ム 7月号

特集 NT時代の分散運用術

→ WinNTの真価は分散システムにあるが、活かす鍵は運用管理にある。
その運用管理をどうするかのケーススタディ

オープンフロント Notes vs Exchange

イントラネット対応で先行するNotes、MS製品との連携でExchangeが追撃

○ D O S ／ V m a g a z i n e 7月15日号

特集 Underサブノートを使い倒せ!

→手帳が割りに持ち歩くことを目的としたUnderサブノートの特集
Librettoのとんでもない使い方を中心にAMITYを含めた製品の説明

特集 3DCG“超”入門

ホームページに華を添える

→見栄えのするホームページ用CGの作り方

○ D O S ／ V M U L T I M E D I A 04号

特集 デジタルビデオバイブル

DVカメラ、キャプチャーカード、ノンリニア編集のすべて

→DVカメラの画質チェック、ビデオキャプチャーカードの性能チェック、
ノンリニア編集の完全理解など、画像処理の特集。チェック結果はCD-ROMで確認できる

○ P C W A V E 8月号

特集 「ホームLAN」とインターネット

→複数台のパソコンを所有する方に、「ホームLAN」構築の意義から構築の方法までを特集

○ E A N T I M E 7月号

特集 SOHOシステムを動かす

→SOHO (Small Office and Home Office)システムは、在宅勤務やサテライトオフィスを構築するシステムで、実際の構築方法について解説している

CASESTUDY 販売戦略を支えるモバイルコンピューティング

→花王のシステムで、セイコー電子のBrainPadを利用したのですが、モバイルコンピューティングのシステムとしては参考になります。

Integration Lotus Notes4.0Jの導入と運用・管理のポイント(上)

→今回は、基本機能の紹介と導入のポイントと注意点など